

製品名: GBP4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11331**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	73kDa

抗原情報

遺伝子名	GBP4
別名	GBP4; Guanylate-binding protein 4; GTP-binding protein 4; GBP-4; Guanine nucleotide-binding protein 4
遺伝子 ID	115361.0
SwissProt ID	Q96PP9
免疫原	抗血清はヒト GBP4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 551-600

背景

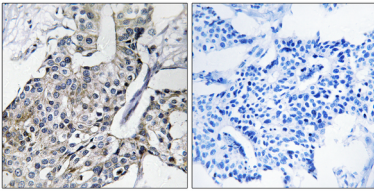
GBP4 などのグアニル酸結合タンパク質は、インターフェロンによって誘導され、GTP を GDP と GMP の両方に加水分解する

(Vestal, 2005 [PubMed 16108726])。[OMIM 提供、2008年12月],機能: GTP、GDP、GMPに結合します。GTPを非常に効率的に加水分解し、GMPではなくGDPが主要な反応生成物となります。赤血球分化において役割を果たします。類似性: GBPファミリーに属します。、

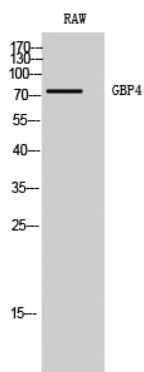
研究分野

-

画像データ



GBP4抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



GBP4ポリクローナル抗体を用いたRAW細胞のウェスタンブロット解析